

令和7年度開南大学夏期中国語英語・台湾文化研修 報告書

総合管理学部総合管理学科1年

野田 亜音

8月17日から31日の約2週間、台湾の開南大学で行われた研修に参加しました。研修では主に午前に勉強、午後には文化体験や観光をしました。午前中は、少人数で英語の授業を1日2コマ受けました。初めは人前で英語を話すのはとても勇気がいりましたが、先生や友達の助けがあり日に日に英語を話すことに慣れていき楽しく授業に参加できるようになりました。最終日の成果発表会では、台湾研修で感じた台湾と日本の違いを衣・食・住の3つのグループに分かれて発表しました。毎日の授業とは違い多くの人での発表でしたが無事成功することができ、人前で英語を話すことへの自信につながりました。



午後の自由活動や1日自由活動では、グループのメンバーと自分達で計画を立て、MRTに乗り台北101や西門町に行き、タピオカミルクティーを飲んだり買い物を楽しみました。また、現地のチューターさんが、水族館や地元のおすすめのごはん屋さんなどたくさんの方に連れて行ってくださり、とても充実した時間を過ごすことができました。そして、寮生活を通して、現地の学生や日本の他大学生との生活も新鮮でした。慣れない生活の中で、初めは不安や心配が多かったのですが、現地のチューターさんは親切で日本語が上手でとても心強かったです。

今回の研修では、語学だけではなく異文化を肌で感じ、初めての経験ばかりで多くの刺激を受けました。食生活や文化の違いを感じ戸惑うこともありましたが、視野を広げ異文化理解を深める良い機会になりました。そして、現地の方々との交流から、積極的にコミュニケーションをとることの大切さを実感しました。勇気を出して一歩踏み出して、この開南大学夏季英語文化研修に参加できて本当によかったです。

